資料１－１

（案）

２０２７年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針

＜概要版＞

令和５年８月

EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

基本方針の構成

Ⅰ.はじめに

- 国際博覧会及び国際園芸博覧会開催の意義
- 日本で開催された国際園芸博覧会の成果
- ２０２７年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の意義
- ２０２７年国際園芸博覧会会場の特性
- 円滑な準備及び運営の成功に向けた体制
- 政府のこれまでの取組
- 基本方針の策定

Ⅱ.基本的な考え方

- 「幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～」の具体化
- GREEN×EXPO 2027の実現
- SDGsの達成への貢献
- Society5.0の展開
- グリーンインフラの実装
- 花き園芸文化の振興等を通じた農業・農村の活性化
- 観光立国や地方創生の推進
- レガシーの継承・発展
- 政府一体となった取組と関係機関との密接な連携の推進
- 明確なガバナンスの確立と施策の効率的・効果的な実行

Ⅲ.２０２７年国際園芸博覧会の円滑な準備及び運営

- 着実な会場整備等の推進
- 会場への円滑なアクセスの確保
- 関連する公共事業の推進
- 適切なセキュリティや安全・安心の確保
- 円滑な運営に必要な取組の推進
- 各国・国際機関に対する参加招請活動の展開
- 全国的な機運醸成や資金の調達の観点からの取組
- みどりのコンセプトに合致する集客性の高い施策との連携
- 大阪・関西万博との連携
- 国際的な大規模行事の機会を活用した情報発信

Ⅱ.基本的な考え方

幸せを創る明日の風景

～ Scenery of the Future for Happiness ～

自然との調和 Co-adaptation	緑や農による共存 Co-existence	新産業の創出 Co-creation	連携による解決 Co-operation

GREEN×EXPO 2027

植物・花、緑を総称する言葉であり、「自然」や「環境にやさしい」といった**「GREEN」を博覧会の取組の主要素**として、**国際的な共通課題の解決に寄与**

SDGs達成への貢献

ネイチャーポジティブ、気候変動への対応、循環経済、2050年ネットゼロなど、**GXやグリーン社会の実現**に貢献するため**2030年以降を見据えた多様な主体の新たな取組を共有**

Society5.0の展開	先端技術の融合により、**みどりの食料システム戦略**等で導入を目指している**スマート農業**や**デジタルを活用した環境負荷低減技術**等、**みどりの分野への新たな産業や価値の創出**を提案
グリーンインフラの実装	**グリーンインフラが実装された会場等を展示の一つとして発信**することにより、**植物文化、植物資産の再生・発展に取り組む**とともに、**グリーンインフラ実装のモデルとして国内への展開**を目指す
花き園芸文化の振興等を通じた農業・農村の活性化	花き園芸の優れた品種・先端技術や持続可能な農業に係る展示・コンペティションをはじめ、多様な業種との連携により、**新たな価値の創造に向けた産業創出・育成の進展**に貢献
観光立国や地方創生の推進	国内各地への回遊誘発の視点を持ち、各地の**自然**や**花**、**歴史・文化**、**食**といった観光資源と連携・PRすることで、**日本の風土を感じさせる特別な体験**を訪日観光客等に提供

政府一体となった取組と関係機関との密接な連携の推進
《オールジャパンで連携》

レガシーの継承・発展	開催期間中はもとより、開催前後を通した多様な主体の連携により「参加者自らが作った国際園芸博覧会」という意識を醸成し、意識変容・行動変容につなげる

Ⅲ.2027年国際園芸博覧会の円滑な準備及び運営

- ネットゼロや循環経済の観点から、スギ材などの国産材やCLTの活用を検討するとともに、展示用植物の検疫体制を強化するなど、着実な会場整備等を推進
- 主要アクセスルートへの誘導や機能強化の推進により、会場への円滑なアクセスを確保
- 博覧会の円滑な準備を促進し、開催の効果を高めるため、関連する公共事業を推進
- テロ、サイバー攻撃、災害、感染症、暑熱及び食中毒などの対策を図るため、適切なセキュリティや安全・安心を確保
- CIQ（税関・出入国管理・検疫）体制の強化、自動運転やマイナンバーカードの活用検討、ユニバーサルデザインの推進など、円滑な運営に必要な取組を推進
- 参加国等に対して査証発給及び社会保障制度に関する特別措置等の必要な措置を講ずるほか、関係機関等により各国・国際機関に対する参加招請活動を展開
- ロゴマークや動画等のコンテンツの積極的な活用、寄附金付郵便葉書・郵便切手の発行、記念自動車ナンバープレートの発行など、全国的な機運醸成や資金の調達の観点からの取組を実施
- グリーンツーリズム等のインバウンド観光などのみどりのコンセプトに合致する集客性の高い施策との連携
- 大阪・関西万博との連携により、大阪・関西万博のノウハウやレガシーを最大限に活用
- 花・緑・食・農などをテーマにした行事を含め、国際的な大規模行事の機会を活用した情報発信を実施